

放課後子ども教室訪問 須賀川市 白方わいわい広場

◎訪問日：令和元年9月11日（水）

◎活動場所：須賀川市立白方小学校

須賀川市白方わいわい広場は、平成19年度に開設された放課後子ども教室です。須賀川市立白方小学校の第1学年から第6学年まで53名が登録しています。年間120日活動し、13：30から16：45までが主な活動時間です。学校が終わり教室に来ると、あいさつをして受付します。その後、自分の荷物をロッカーへきちんと片付けます。ロッカーは学年毎に分けられています。白方わいわい広場には、6名のスタッフが登録をしていて、毎日の活動では安全管理員さん2名、活動指導員さん2名、合計4名体制で運営に当たっています。

活動場所は、北校舎1階の生活科室です。特別活動室を挟んで隣には児童クラブがあります。教室や廊下の使い方などは、児童クラブと話し合っ、共通の決まりを作って活動をしています。生活科室には多目的テーブルがあって、テーブルを組み合わせると様々な形になります。児童たちは、テーブルの組み合わせをいろいろ工夫して、レゴブロックやビーズ遊びをしていました。活動が終わると、路線バスで帰る児童はバス停へ移動してバスで帰ります。

年間の活動では、プラ板作りや工作、体育館での自由遊びを行っています。夏休みには、白江わくわく広場と合同でエンゼルフォレスト那須白河まで日帰り旅行へ出かけました。また、月に1回、児童クラブとの交流会も実施しています。

毎年4月には新1年生や新規加入者を対象にした保護者説明会を開き、事故やアレルギーなど緊急時の対応について説明を行い、安全な教室運営に努めています。また、学校の協力を得ながら、連絡帳を使って保護者と学校、子ども教室のスタッフが情報を共有できるようにしています。子どもたちが放課後に安心して活動ができる放課後子ども教室の運営をスタッフ全員で実践していました。



【始めに宿題に取り組みます】



【子どもの遊びをスタッフが支援します】



【机を工夫してレゴで遊びます】